

～横浜市立大学 先端医科学研究センター(通称:せんたんけん)は  
研究成果を少しでも早く診療の場へ還元するために  
橋渡し研究体制の構築を目指します～



参加費  
無料

# バイオテクノロジー応用医薬品の効果と可能性

遺伝子組換え技術の発展により、さまざまなタンパク質がバイオテクノロジー応用医薬品(バイオ医薬品)として開発されるようになりました。現在、多くのバイオ医薬品が糖尿病や関節リウマチ、C型肝炎などの改善に貢献しています。効果が高く、副作用も少ない医薬品として期待されているバイオ医薬品の特徴とともに、私たちが行っている最新の研究開発を紹介します。

講師  
横浜市立大学  
プロテオーム科学 教授  
プロテオーム解析センター長  
川崎 ナナ

日時 8/30(火)

18:30～20:00(開場 18:10)

会場

ウィリング横浜  
(京急・市営地下鉄「上大岡」駅 直結  
ゆめおおおかオフィスタワー12階研修室)  
定員 100名(先着順)

【お申込み先】

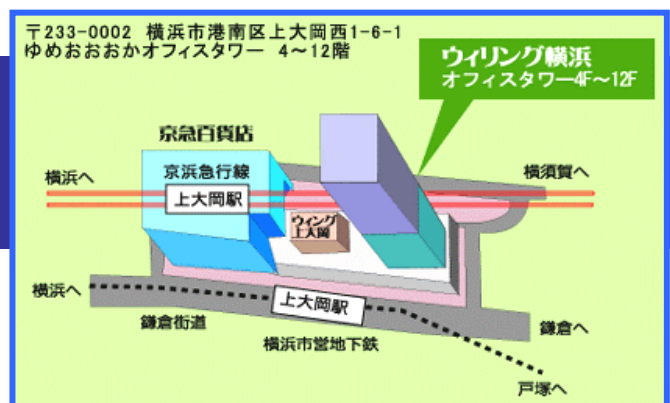
公立大学法人 横浜市立大学 地域貢献センター  
※お申込み先が変更になりました。

【会場アクセス】

TEL: 045-787-8930

FAX: 045-701-4338

申込受付: 7月11日より開始。TEL、FAX または E-mail にて  
お申込み下さい。定員(100名)になり次第締め切ります。



# 「先端医科学研究センター」とは

横浜市立大学先端医科学研究センターは、横浜市の中期計画に基づき、「がん」や「生活習慣病」、「免疫アレルギー疾患」などの疾患克服に向けて、平成18年に開設された大学の研究施設です。

基礎的研究を推進し、さらにその成果を少しでも早く診療の場や市民のみなさまに還元する橋渡し研究体制の構築を目指しています。特に「細胞」「遺伝子」「タンパク質」の研究分野を中心に、本学の優れた研究活動を支援しています。

本市民講座では、最先端の研究をみなさまにわかりやすくご紹介します。

## 講座について

タイトル／「バイオテクノロジー応用医薬品の効果と可能性」

講師／川崎 ナナ（横浜市立大学 プロテオーム科学 教授、プロテオーム解析センター長）

日時／平成28年8月30日（火） 18：30～20：00（受付開始18：10）

講演が60分（休憩10分）、その後20分程度、受講者の方からの質問にお答え致します。

募集／定員 100名

受付／7月11日（月）より開始

TEL、FAX、E-Mailにてお申込み下さい。

先着順に受付、定員100名に達し次第、締め切ります。



## お申込みについて

・電話、FAXまたはE-Mailにてお申し込み下さい。お名前、ご住所、電話番号を下記連絡先までお知らせ下さい。

・災害および交通機関ストライキが発生した場合には、講座開催を中止することがあります。講座開催中止の際には可能な限りご連絡いたします。ご不明の点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせ下さい。

・お申し込み後、やむをえず受講をキャンセルされる場合はお早めに下記までご連絡下さい。

※講座の申込みの際にご記入いただきました個人情報につきましては、十分に注意を払い管理し、講座の運営のため使用させていただきます。また、本学から講座の開催のご案内をさせていただくことがあります。

**お申込み先：公立大学法人横浜市立大学 地域貢献センター**

（※お申込み先が変更になりました。）

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

■TEL：045-787-8930 FAX：045-701-4338

電話受付は月曜日～金曜日（土日・祝日を除く）9時30分～16時30分

■Eメール：exten@yokohama-cu.ac.jp

■ホームページ：http://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/med/index.html